

石城時報

編輯 藤田 弘成
印刷 藤田 弘成
發行所 石城時報社
〒970 石城町
電話 二二二
定額 一月三圓 三月九圓 半年一五圓 一年二八圓
廣告料 一行十二字 一月五圓 一月十圓 一月二十圓 一月三十圓 一月四十圓 一月五十圓 一月六十圓 一月七十圓 一月八十圓 一月九十圓 一月一百圓
日刊（日曜祭日）翌日休刊

平消防組で 防空思想宣傳

宣傳映画を公開

平消防組では一般民に防空で之等の費用に充てるため思想宣傳の意味で七日正午八日組員總出動で防空石城から午後六時まで三回に亘り町民に賣る由である。防空映画を平町世界館で無料公開した、前日六日までに無料入場券五千枚を一般に配布したので三回共滿員の盛況を示した。前組頭關十五町目團事務所側關内縣議が防空思想並に町有地拂下の件及び欠員中の際の心得の必要な所以を説いて挨拶に兼ね成功裡に閉會した。尚ほ一兩日中に篠山龍雨氏を囑託する件、は同組で模範火災を行ふ管その他を附議する。

町有地公賣

平町會は八日午前十時から關内縣議が防空思想並に町有地拂下の件及び欠員中の際の心得の必要な所以を説いて挨拶に兼ね成功裡に閉會した。尚ほ一兩日中に篠山龍雨氏を囑託する件、は同組で模範火災を行ふ管その他を附議する。

石城梨の出荷に 鐵道で便宜を計る

十五日から特別取扱

指導と自覺により名産石城がよいので平驛當局では城梨の聲價は年々高められ昨年の千四百四十七噸より販路も各方面に開拓されて二割増しを豫想して意氣込める、今年もいよくそののである。

鯉川疏水

愈々着工

設計の相意から工事中止となつてゐた鯉川農業水利利用路は組合側の譲歩により水路は組合側の譲歩により解決、二ヶ年繼續事業で施工することになり請負者東

青山技師視察

内務省技師監督青山技師は八日午前七時青森から來郡第二期工事を行ふ小名濱築港工事を視察する。

四倉國婦協議會

四倉町國婦人會では一昨五日午後一時より同町後場會議室に第一回の役員會をしたが、同工事は流水量四十五個を約倍の八十五個に擴張する大工事であるに拘らず十二年末までに完成させるため取入口舊縣下樋口洞谷路道の三ヶ所から工事を進めることになつた。

農銀の相談所 好成绩を示す

低利借替三萬圓

農工銀行平支店では中小商半散會したが、同少將は工業並に農民の高利な借金昨六日午前十時より警城を低利に借替えさせる目的で、四倉工業所講堂に於て本年四月銀行内に金融相を非常時の職工運にも講演談所を設置し債務者救済に當つてゐたが、濱三郎を管轄する平支店では八月末日迄取扱つたもの七十件で、全部之を斡旋解決しその借替金額三萬圓に達してゐる。

好問の小學生が 三名共謀でスリ

大人も及ばぬ手口

好問村大字上好問小學校高見の場から檢擧した、前等科二年生菅原源造（十五）記三名は後から押される如警城共濟病院は五日から開院した。院長長谷部博士は五日午後七時より六年生佐々木正（十二）假名を宛つて袂をさぐり墓口がは日赤病院から東京市大研部に入り學位をこつた本

酌婦に振られて 腹癢せに放火

奉天軍に 炭礦軍對抗

江名町南漁夫畔田義雄（三）は六日午後十一時頃同町料理店山口屋志賀かつ方に登樓したが相方酌婦に振られた腹癢せに布閉部屋に放火したが、自分で驚いて騒ぎ出し大事に至らず消し止めた、平署で犯人を檢擧取調中である。

遠藤巡查合格

本月一日執行せられた本縣巡查部長の採用第一次豫備試験に際し四倉署より受験せし遠藤豊巡查は合格した。本試験は今日執行された。

常磐炭礦況

常磐炭礦では冬の需要期を前準備に忙殺され好問村小田炭礦の坑夫百名募集を始

防護團員打合せ

来る十一、十二の二日間に亘つて行なはれる本縣第二期の防空演習に關し四倉町には防護團員二百余名を今七日午後七時より同町小學校に召集して防空演習に關する打合せをなす。

共濟病院

五日から開院

警城共濟病院は五日から開院した。院長長谷部博士は五日午後七時より六年生佐々木正（十二）假名を宛つて袂をさぐり墓口がは日赤病院から東京市大研部に入り學位をこつた本

梅毒検査

無料陳情

平藥妓屋組合では藝妓の健康保持を計るため大正十年以來傳染病に感染した者を組合で治療してゐたが、梅毒、淋病等花柳病の撲滅を期す意味で組合藝妓七十名田源造（五六）を避けんとして對し無料ワツセルマン反て傍らの二本松電氣會社の電柱に激突そのハズミを喰つて更にリヤーカーに衝突したため濱田は腰部その他に本治一ヶ月の重傷を負ひ電柱は根元から折れ、自動車は大破し、運轉手も全身に打撲傷を負つた。

定員以上を 乗せて威張る

平一川郷間乗合片澤自動車部定員五名の第一二三七號車が六日午前十時頃十五名を乗せたので乗客某が詰問した處、助手は乗合には定員がないと暴言を吐いたので其はその旨平署に訴え搜索方を願ひ出でた。

妻の搜索願

市王子區上十條町十條アバ一ト梅澤武俊妻キキエ（三七）は去る七月末無断家出したが郡内カフエーに住み込んでゐるらしいので武俊から

特づゝ知らず「石枕」

（一名頭腦保健器）

古語に曰く「頭寒足熱」とつづゝ知らず「石枕」の特徴は實に其頭寒を全ふし神經系中樞腦の保護器として研究製造したものであります。安眠して腦神經の疲勞を癒し新陳代謝を欲する方健全なる頭腦を常に爽快なる精神保持に力め給ふ方不幸にして腦系統の病魔に侵された諸君へ此理學的療器「石枕」の常用を御勧め致します。充分の勉強を達成し得らるゝことを確信致します。其他左に効力實驗例を記載致します。

- 頭痛 ○頭重 ○倦怠 ○發熱 ○不眠症
- 中風 ○宿醉 ○神經衰弱
- 腦溢血及び腦充血等の豫防

定價三圓五十錢、子供用二圓五十錢

特約店 **中野洋品店**
平町二丁目
電話五十三番

暴れ自動車

電柱を倒す

内郷村小島大勝自動車部運轉手志賀順平（二七）が六日午前七時頃貨切車を運轉警崎村大字下船尾字中畑地内を疾走中リヤーカーを曳いて前方から來た内郷村宮濱田源造（五六）を避けんとして傍らの二本松電氣會社の電柱に激突そのハズミを喰つて更にリヤーカーに衝突したため濱田は腰部その他に本治一ヶ月の重傷を負ひ電柱は根元から折れ、自動車は大破し、運轉手も全身に打撲傷を負つた。



味ば東京
高級パン
洋生菓子
ジャム・バター
自製ビスケット
カステラ

金牌受領
美味新鮮
米の舟入
養食パン

平町才地小路
電話一〇八番

醬油と味の味

福島縣平町

鹽屋

電話(營業部専用)一〇番
電話(一般用)二七番
電話(倉庫)一九七五番

明治生命 警城代理店 山崎與三郎

皆様の足?
尼子タクシーへも豆タク
が入りました
御支關から支關へ迅速簡便
是非御利用を

市内 三〇錢
市外 四割引

流線型セダン
大型貸切バス

宮行
直通は二丁「尼子自動車
部より發車いたします
平町二丁目
電話六四〇番

産科 婦人科 外科 藥局

院長 **木村寅次郎**
醫學博士 **内木宗八**
藥劑師 **大岩俊雄**

平町新川町十九
木村病院
電話一六四番

入院隨意
病室完備

御旅行に
素晴らしい乗心地の!
三五年式流線型新車を!!
是非御利用御用命の程を御願申します

平 二

三井タクシー
電話六五八番

開院廣告
平町警城共濟病院 電話六四二番

(診療科目)

院長 醫學博士 長谷部喜久
醫學士 多田壽雄

內科 醫學士 市川 繁
小兒科 醫學士 市川 繁
外科 醫學士 市川 繁
耳鼻咽喉科 醫學士 市川 繁
性病科 醫學士 市川 繁
産婦人科 醫學士 市川 繁

レントゲン科 醫學士 長谷部喜久
藥劑師 吉本孝平
事務局長 高畑清志

◎診療時間 午前八時ヨリ午後六時マデ
◎往診午後急患ハ此ノ限リニ非ズ
▽病室完備・入院隨意△

吉田眼科

平町紺屋町(電話六八番)

最新な冷凍良やき...十三錢

魚召すふら
ヒマール凍魚

白鰻 甘鯛 北寄貝
エビ 鯛 帆立貝
フカサギ 鰹 目抜切身
甲カイ 目に貝焼

日本産手特約(電話三三三六番)
卸賣 平製氷會社
伊達屋 平町魚肉屋
電話五二八番

石炭
コークス
豆炭

平 驛前
阿部石炭店
電話三七番

食事 喫茶 酒場

町田・平 (二五三電)

理髮職人
理髮徒弟 至急入用

委細は御來談下さい
平警察署通
理髮東京

ポニイ
小型活動寫真機

●改良された前進號
撮影機 ¥25.00
映寫機 ¥24.00

(カタログ進呈)
平 二 電 三
西村屋藥局カメラ部

耳鼻咽喉科

大和田醫院
平町南町(電話一七〇番)

入院自炊の便あり

産科 婦人科 花柳病科

井坂醫院
平町田町(電話五五九番)